

令和5年度 日本教育公務員弘済会秋田支部「地域貢献賞」の活用

《活動のねらい》

羽後町の資源を活用した体験学習を通して、地域の伝統文化を若者の発想で現代の生活に取り入れて継承したり、地域の活性化に貢献できる人材を育成する。

《活動の内容》

- ①西馬音内盆踊りの衣装に使われている「藍染」について歴史や効能を調べ、実際に羽後町着付け教室・和裁工房「ゆめくらぶ」で藍染体験を実施した。全校生徒や地域の皆様に地域の伝統文化を継承できるように学校祭で学習成果を展示した。



藍で染めた布を水洗いして開いた時、一瞬で緑色から藍色に変化する様子はとても綺麗でした。藍染は美しいだけでなく防虫効果や防臭効果もあることを学びました。

- ②刈り上げの節句、地域食材を使ったお膳料理体験

日本の行事食や日本料理について学習した後、羽後町農家レストラン「あるもんで」のご協力により、羽後町旧長谷山邸にて、節句で神様にお供えする餅つきやお膳料理の調理・配膳を体験した。



大半の生徒が、白と杵での餅つき、お膳で食事をいただくことも初めての体験でした。地元食材を使った料理では、花オクラのお浸しなど初めて目にする食材もあり、貴重な体験となりました。